



# 企業インテリジェンスの戦略的共有を実現するSASポータルソリューション SAS® Information Delivery Portal

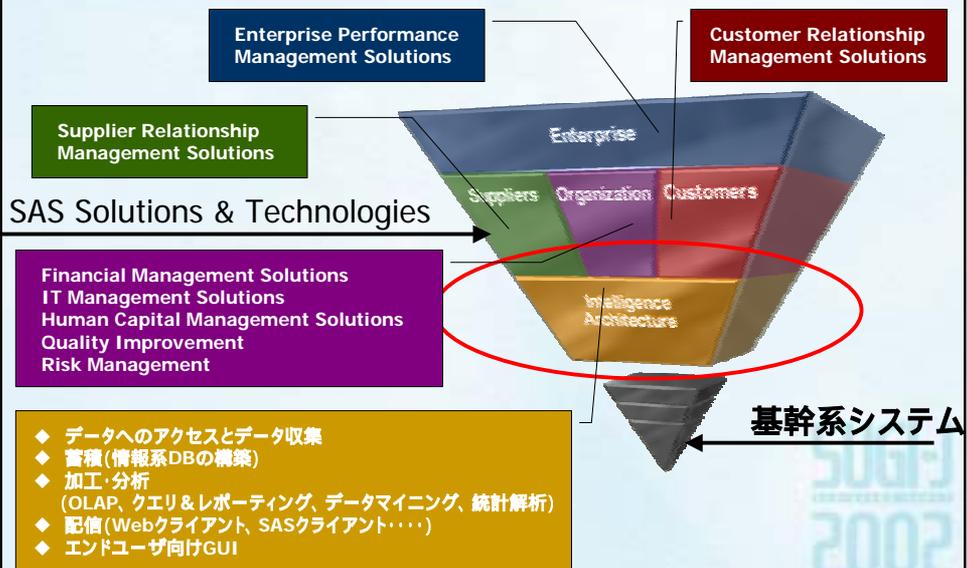
2002年8月2日

株式会社SASインスティテュート ジャパン  
マーケティング本部  
プロダクトマーケティング部  
Information Delivery Portal プロダクトマネージャ 松本有紀



日本 SAS ユーザー会

## SASインテリジェンスレイヤー



## 情報過多

今日の企業やそこで働く人々は、情報の過多に苦しんでいます。



SUGI  
2002

## 分散する情報と人材

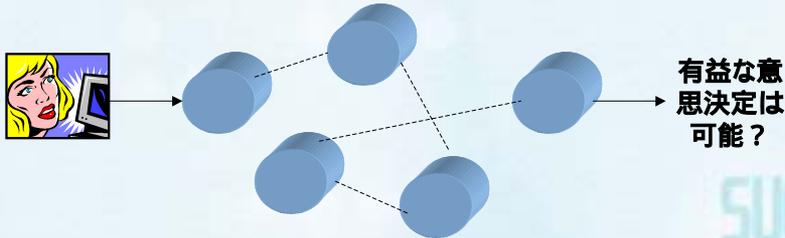
- 市場が国内から世界的な市場へと移行
- データやアプリケーションは地理的に分散
- 情報を必要とする人(情報の消費者)は地理的に分散しているだけでなく、外出している場合も多いという問題もある



SUGI  
2002

## インターネットとイントラネット

- 意思決定に必要な情報・意思決定に役立つ情報を得るために、分散するネットワーク上をあちこち探し出さなければならないのが現状
- あきらかに時間のかかる作業であり、有益な意思決定が下せる保証もない



SUGI  
2002

## 企業の挑戦

- 迅速に必要な情報を探し出し、その情報を、必要な人に、望まれる方法で、必要なときに配信するにはどうすればよいのか



“社内・社外に関わらず、適切な人物であれば、情報は、適確なフォーマットで必要なときに、適切な場所にいつでも入手可能な状態でなければならぬ。

これが実現できなければ長期的には存続の危機であるとさえいえる”

Source: Butler Group research notes - Sept 2000

SUGI  
2002

## EIP日本市場予測

- 2003年にグループウェア市場を超える
  - 2005年に約385億円
- 野村総合研究所・マイクロソフト調べ

SUGI-J  
2002

## 企業ポータルに求められる最低限の機能

METAグループによる定義

### ■ 必須の機能

- パーソナリゼーション
- クラシフィケーション
- セキュリティとアクセスコントロール
- コンテンツの抽出と集約
- Web ベースの参照および配信
- コラボレーションとディスカッション
- 職種/専門技術のマッピング

### ■ その他の機能

- BI指向の分析機能
- アプリケーションインターフェースまたはコンポーネントプレゼンテーション
- インターネットサイトの活用
- 個人のソースとして保管されたコンテンツへのアクセス
- レポジトリ サービス
- プロセスマネージメント機能
- カレンダー・スケジュール機能
- 情報配信におけるプッシュ型の機能

SUGI-J  
2002

# パーソナライズ

- ブラウザ上でエンドユーザが簡単にパーソナライズ可能



# ポータル導入の理由

- 情報の全社的かつ効率的な配信・共有
- プロジェクトやグループ内でのワークシェアリング
- コンテンツおよび情報の管理
- エンタープライズアプリケーションとの統合
- ポータルを活用したカスタマーサポート
- ポータルを活用した、パートナーや調達先のサポート
- 管理機能の向上(インターネット)
- トレーニングコストの削減

Butler Group Research

SUGI  
2002

## 情報の全社的かつ効率的な配信・共有

- 外部のニュースソースから得る情報
- 社内的なニュース  
などなど……

適確な意思決定に十分な情報となりえるのか？

SUGI  
2002

## 情報の全社的かつ効率的な配信・共有

迅速かつ適確な意思決定を行うには……

- 市場のトレンドを見るための外部のニュースソース
  - 社内の状況を把握するための社内ニュース
- +
- 企業の実データを使用して適確に分析を行う(現状把握)
  - 蓄積された実データをもとにした、フォーカスティング(将来的な可能性の予測)



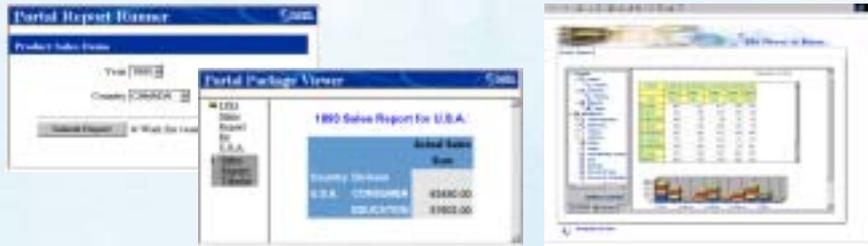
適材・適所に迅速に情報配信を行い

- 実データから得たインテリジェンスをもとに、次にとるべき行動・対策を考え、アクションを起こす

SUGI  
2002

## Data Warehouseとの連携

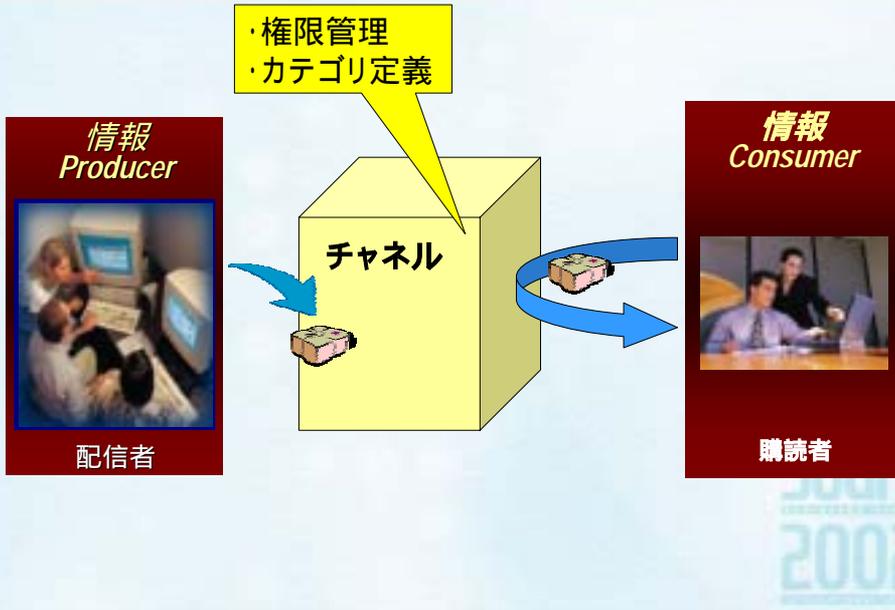
- Data Warehouseに蓄積された情報を企業規模での確に共有
  - 静的レポート
  - 動的レポート
  - アドホックレポート



## 他のソリューション・製品との連携

- Supplier Relationship Management Solutionなど、SASの提供するソリューションとのシームレスな連携が可能
- SASシステム、Enterprise Guide、Enterprise MinerなどのSAS製品から、分析結果のパブリッシュ(発行)が可能

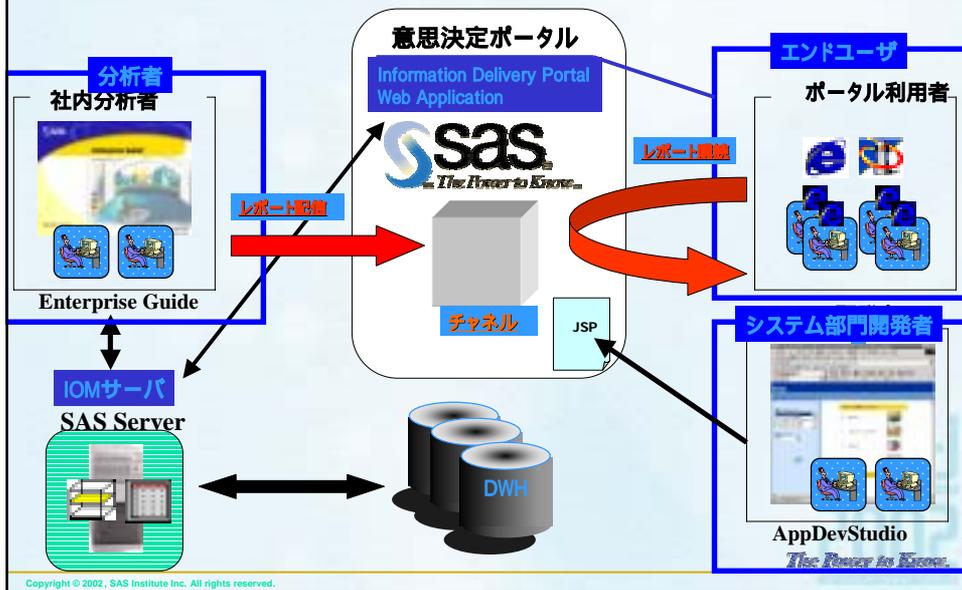
# Webチャンネルを活用したパブリッシュ/サブスクライブ



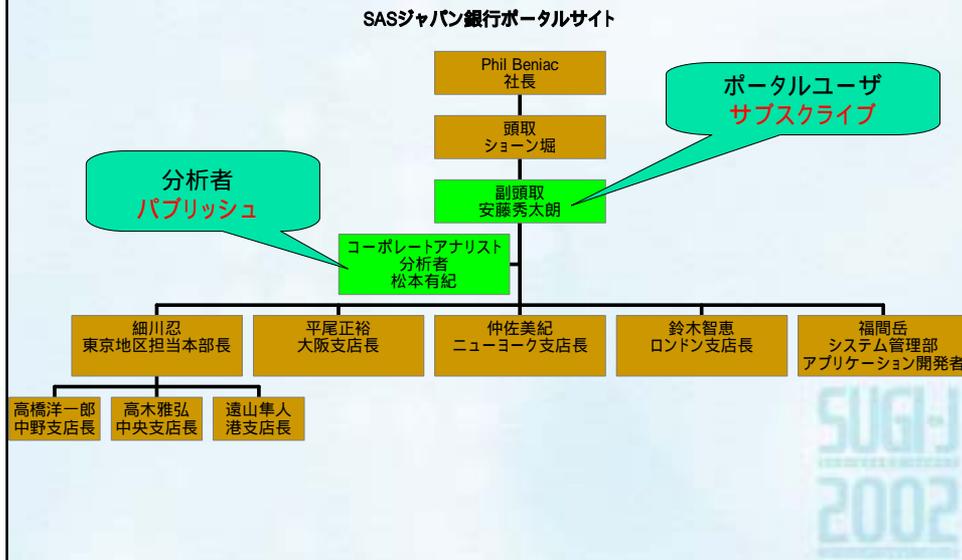
# Webチャンネルを活用したパブリッシュ/サブスクライブ



# 含まれるコンポーネント



# DEMO



## 事例



Romain Petit, director of corporate business analysis, Bureau Veritas

“SASのポータルは、顧客へのさらなる価値の提供を可能にすることで、我々に競合力を与えてくれました。”

“SASのポータルは社内での情報共有に大きな改革をもたらしました。繊細な情報に対する、迅速かつセキュアなアクセスが、低コストで実現したのです。”



BUREAU  
VERITAS

SUGI-J  
2002

## Q&A



SUGI-J  
2002

The Power to Know.